

平成22年8月13日

## 平成22年度住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業における 「地域材を生かした地域型住宅づくり」募集の選定結果について

木構造振興株式会社

木構造振興株式会社では、平成22年度住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業における「地域型住宅づくり」（林野庁補助事業）により、地域材を生かした地域型住宅づくりに関する事業を募集していましたが、応募のあった41件の中から外部有識者等による審査委員会の審査を経て、別紙の11件を採択しました。

この募集は、これまで地域材を活かした地域型住宅づくりを推進している各地域の製材業者、地域工務店、設計者等によるグループに対し、地域材の利用拡大に寄与する新たな地域型住宅づくりの事業を公募し、地域の生活スタイルや風土に根ざした優れた提案事業について、それを補助し、地域材と地域型住宅の普及促進を図ろうとするものです。

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5階  
TEL 03-3585-5596 FAX 03-3585-5598  
木構造振興株式会社 事業部  
担当：古澤、大澤

番号 (受付順)	応募者名 (代表者)	応募事業名	提案概要	団体 所在地
1	熊本の山の木で家をつくる会 代表 古川 保	熊本地域の性能ある土壁仕様の住宅づくり	林業家、製材所、設計者と工務店でグループをつくり、伝統的構法住宅を年間8棟と安定受注できるようになったが問題点も多い、問題点を整理して他グループにも波及するようにマニュアルをつくり、地域の気候風土にあった熊本型土壁仕様の住宅を普及させる。	熊本県
2	NPO法人木の家だいきの会 代表理事 鈴木 進	埼玉県産天然乾燥木材によるシンプル族向けモデル住宅の開発	子供が成長期の団塊ジュニア以降の世代で、エコ志向が強く無駄なものにはお金を使わないシンプル族を対象としたモデル住宅の開発。テーマは「ベーシック仕様の木の家」+「家族の変化にあわせた改修・メンテナンス」	埼玉県
3	信州OM住まいの研究会 代表 徳武 政彦	高温セット法による乾燥材(構造材)の特徴を活かした信州地域型住宅モデル事業	長野県では地域材(構造材)の乾燥は高温セット法が一般的である。その構造特性を生かした架構のプロトタイプ構築とモデルプランを作成、合理化を図り地域材流通の活性化を加速させる。	長野県
4	県産材販路開拓協議会 会長 中野 安久	信州型地域木造住宅における無垢板構造耐力壁の部材供給と普及促進事業	① 持続供給可能な地域木材を活用した耐力壁による地域型木造住宅の開発を行う。耐力壁部材に高耐久・高強度無垢木材を活用した耐力壁開発と木造耐力壁倍率性能評価試験 等 ② 木造住宅耐力壁システムの地域型木造住宅への普及促進活動	長野県
5	一般社団法人 高知県中小建築業協会 代表 立道 和男	高知県地域型住宅(クラシックフレーム土佐の家)	地域産木材を県下各地にて購入し、その地域での工務店に伝統工法手加工にて人材育成をも含んだ地域活性化・伝統技術の継承に取り組んでもらい、その成果品を当協会が購入しプレカットをメインに建築している工務店等に販売することで地域産木材の流通活性化、技術の継承の絶対経験量の増加に寄与する。また、地域特産高強度梁の研究・試験を実施。	高知県
6	伝統的技術でつくる地域循環型住まいづくり研究会 代表 大西 庸子	ヒノキ中小径丸太を使った離れの住宅モデルの開発	梁桁材にヒノキ中小径丸太を用いたフレームモデルと施工方法を開発し、これを使った多様な増築や敷地に対応する「離れの住宅モデル」を提案する。また地域材使用状況表示プレートなど普及促進ツールを開発する。	香川県

番号 (受付順)	応募者名 (代表者)	応募事業名	提案概要	団体 所在地
7	京山々・木の家づくりの会 代表 西巻 優	京の地域材が見える建売住宅の商品開発事業	地域住宅の普及促進に当っては、住宅の流通を取り扱う不動産業者の積極的な参加が必須である。この業界の積極的参加を導く部材付加価値を重視した「京山々レトロ」住宅を開発し、実際にモデル展示することによって新たな地域住宅の需要を創造する。	京都府
8	屋久島大屋根の会 代表 辻 照志	地域型住宅「屋久の家」の開発	屋久島は、温帯から寒帯までの独特の気候があり、365日どこかで雨が降り、台風襲来の地帯の為、小さな四方形平屋建てが多い。その風土に根差す、地杉使用の地域型モデルプラン「屋久の家」を開発する。	鹿児島県
9	Team Home-ran 代表 川添 英司	「みやざき囲の字型スケルトン住宅」(双子柱によるゼロ管理の家づくり)	宮崎で開発された双子柱(スギ同一等級構成2ピース集成材)を構造兼化粧材として軸組みに使用し、柱だけでなく横架材にも応用し、意匠性に富んだ仕口やスジカイの検討を行い、さまざまな条件に対応でき宮崎の地域性にも配慮した囲の字型スケルトン住宅のモデルを開発する。	宮崎県
10	おかやま木の家推進研究会 代表 藤田 佳篤	みまさか桧の構造材による次世代型岡山の家	岡山県は中四国地域でも有数の木材産地として知られており、特にみまさか桧は良質である。新しい接合金物により中径木の桧を構造材に活用し、次世代型岡山の家の仕様やモデルを策定し、県産材の普及を図る。	岡山県
11	森林のくに遠野・協同機構 代表 豊田 肇彦	北東北地域型の木造高齢者向け優良賃貸住宅の開発	地域型住宅として開発してきた新遠野型住宅を発展させ、設置基準として耐火構造や準耐火構造を求められている高齢者向け優良賃貸住宅の北東北地域(温熱区分Ⅱ地域)バージョンの木造らしい木造化仕様や必要とされる製品仕様を、試設計を通し検討開発する。	岩手県